

幼稚園ニ關スル法令抄録

〓 小學校令施行規則(明治三十三年八月二十一日文部省令第十四號)

第九章 幼稚園及小學校に類スル

各種學校

一九五條 幼稚園ハ滿三歳ヨリ尋常小學校ニ入學

スル迄ノ幼兒ヲ保育スルヲ以テ目的トス。

一九六條 幼兒ヲ保育スルニハ其心身ヲシテ健全

ニ發達セシメ善良ナル習慣ヲ得シメ以テ其ノ家庭教育ヲ補ハン事ヲ要ス。

幼兒ノ保育ハ其心身ノ發達ノ程度ニ副ハシムベ

ク其會得シ難キ事項ヲ授ケ又ハ過度ノ業ヲ爲サ

シムル事ヲ得ズ。常ニ幼兒ノ心情及行儀ニ注意

シテ之ヲ正シクセシメ又常ニ善良ナル事例ヲ示

シテ之ニ倣ハシメン事ヲ努ムベシ。

一九七條 幼兒保育ノ項目ハ遊戲唱歌談話及手技

トス。

(一九八條乃至二〇一條削除)

二〇二條 保育ノ時數ハ管理者又ハ設立者ニ於テ

之ヲ定メ府縣知事ノ認可ヲ受クベシ。

二〇三條 幼稚園ニ園長ヲ置ク事ヲ得。

二〇四條ノ一 幼稚園ニ於テ幼兒ヲ保育スルモノ

ヲ保姆トス。

保姆ハ女子ニシテ小學校ノ本科正教員又ハ準教

員タルベキ資格ヲ有スル者又ハ府縣知事ノ免許

ヲ得タルモノタルベシ。

二〇四條ノ二 保姆ノ免許ヲ得ルニハ檢定ニ合格

スルコトヲ要ス。

前項ノ檢定ハ小學校教員檢定委員會ニ於テ之ヲ

行フ。

檢定ニ關スル規程ハ府縣知事之ヲ定ム。

(二〇四、一一四、一一五、一一九、乃至一二一

條ノ規定ハ保姆ノ檢定及免許ニ關シテ準用ス。)

二〇四條 左ノ各項ノ一ニ該當スルモノハ教員ノ

檢定ヲ受クル事ヲ得ズ。

1、 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者。

2、 (削除)

3、 破産若ハ家資分散ノ宣告ヲ受ケ復權セザル

モノ又ハ身代限ノ處分ヲ受ケ債務ノ辨償ヲ終

ヘザル者

4、免許狀褫奪ノ處分ヲ受ケ三箇年ヲ經過セザルモノ

一四條 試驗檢定ヲ受ケタルモノニシテ其試驗ニ合格セザルモ某科目ニ關シ成績佳良ナルトキハ府縣知事ハ其科目ノ成績ニ關シ證明書ヲ授與スル事ヲ得。

前項ノ證明書ヲ受ケタルモノニシテ更ニ試驗ヲ出願スル時ハ其證明書ニ記載シタル科目ハ關ク。

一五條 府縣知事ハ檢定手数料ヲ徵收スル事ヲ得。

一九條 府縣知事ハ小學校教員免許狀登錄簿ヲ作り免許狀ヲ授與シタル者ノ氏名其他必要ナル事項ヲ記入スベシ。

二〇條 免許狀ヲ有スル者其氏名ヲ變更シ又ハ免許狀ヲ毀損亡失シタル時ハ其書換若クハ再渡ヲ府縣知事ニ出願スルコトヲ得。

前項ニ依リ免許狀ノ書換若クハ再渡ヲ出願スル者ハ手数料トシテ府縣知事ノ定メタル金額ヲ納ムベシ。

一一一條 免許狀ヲ受ケタル者ノ氏名及免許狀ノ種類ハ府縣知事之ヲ公告ス。

二〇五條 幼稚園長及保母ノ採用解職懲戒處分業務停止ハ小學校教員ノ例ニ依ル。

市町村立幼稚園長及保母ノ俸給旅費其他ノ諸給費ニ關スル規程ハ府縣知事之ヲ定ム。

二〇六條 幼稚園ノ幼兒數ハ約百二十人以下トス。但シ特別ノ事情アル時ハ約二百人迄増ス事ヲ得。

二〇七條 保母一人ノ保育スル幼兒數ハ約四十人以下トス。

二〇八條 幼稚園ノ設備ハ左ノ各項ノ規定ニヨルベシ

一、建物ハ平家建トシ保育室遊戯室其他必要ナル諸室ヲ備フベシ。

二、保育室ノ大サハ幼兒五人ニ付一坪ヨリ小ナル事ヲ得ズ。
三、遊園ハ幼兒一人ニ付一坪ノ割合ヲ以テ設クル事ヲ常例トス。

四、恩物、繪畫、遊戯道具、樂器、黑板、机、腰掛、時計、寒暖計、暖房器、其他必要ナル器具ヲ備フベシ。

五、敷地、飲料水、及採光窓ニ關シテハ小學校ノ例ニ依ルベシ。